

# 第2期中原区区民会議検討テーマ(案)一覧表【課題分野別】

## (1)防災又は地域交通環境の向上など 安全で快適な暮らしを支えるために

- 【自転車問題（9委員提案）】
- ・東急東横線新丸子駅周辺の放置自転車対策（川連委員）
  - ・放置自転車のみならず自転車でのマナーを徹底していく教育の拡大方法の検討（鈴木委員）
  - ・放置自転車対策について（辻委員）
  - ・武蔵小杉駅周辺の公共駐輪場設置計画と放置自転車対策について（内藤委員）
  - ・放置自転車やたばこのポイ捨てなど日常生活のマナー向上について（芳賀委員）
  - ・小杉駅、元住吉駅周辺の駐輪場不足、自転車利用者のマナーの問題（藤嶋委員）
  - ・自転車の新しい通行ルールや正しい乗り方を学び、区民へのマナーアップを啓発する（松本委員）
  - ・自転車走行時のマナーについての検討（矢野委員）
  - ・自転車マナーアップ運動の取り組みについて（吉房委員）

- 【地域防災（4委員提案）】
- ・災害時の防災、減災及び要援護者支援のネットワークをどう進めて行くか（杉野委員）
  - ・防災、避難所運営について（竹井委員）
  - ・災害時一人も見逃さない運動について（富岡委員）
  - ・学校校舎の耐震化及び災害時の避難所としての使用における課題について（松原委員）

- 【安全・安心のまちづくり（1委員提案）】
- ・犯罪予防について（安全安心のまちづくり）（富岡委員）

## (4)緑の保全、ごみの抑制など 自然環境又は生活環境を向上させるために

- 【環境問題（3委員提案）】
- ・地球規模で考える温暖化対策としての環境対策（佐野委員）
  - ・再開発に伴う環境（CO2削減）対策（鈴木委員）
  - ・地球温暖化対策について（内藤委員）
  - ・マイはし、マイボトル、マイバッグの取り組みについて（内藤委員）

- 【生活環境（1委員提案）】
- ・公園の遊具の増設、犬の飼い主のマナー、野良猫対策などについて（藤嶋委員）

## (2)福祉の推進、健康の増進など 幸せな暮らしを支えるために

- 【健康づくり（1委員提案）】
- ・地域でのスポーツ、健康づくり（宮本委員）
  - ・高齢者の健康生活をどう支えるか（宮本委員）

## (5)産業の振興、都市拠点の形成など まちの活力を高めるために

- 【企業の社会貢献（1委員提案）】
- ・企業の社会貢献と地域社会のあり方（宮本委員）

## (6)文化又は観光の振興など まちの魅力を発信するために

- 【多摩川の活用（3委員提案）】
- ・中原区の魅力スポットの掘り下げ 観光のまちとしての多摩川の活用（鈴木委員）
  - ・多摩川、等々力緑地等の有効活用（子ども達の健全な遊び場を確保する為の検討）（内藤委員）
  - ・再開発に伴う文化施設と有効活用について（内藤委員）

## (8) (1)～(7)以外の課題及び区の地域特性に応じた課題など

- 【小杉駅周辺再開発（6委員提案）】
- ・小杉駅周辺の大規模マンションの入居に伴う人口の増加やまちの環境問題、マンションライフなど、課題の多様化によるニーズの把握について（佐野委員）
  - ・再開発に伴う環境（CO2削減）対策（鈴木委員）
  - ・再開発に伴う諸課題の検討と対策について（内藤委員）
  - ・再開発に伴う文化施設と有効活用について（内藤委員）
  - ・再開発地区の住民とのまちづくり活動の自治を推進するために（村山委員）
  - ・高層マンションにおける災害対策（横川委員）

- 【その他】
- ・第1期の課題解決のその後について（佐野委員）
  - ・バリアフリーのまちづくり（鈴木委員、辻委員）
  - ・環境教育、歴史教育の場としての中原区の位置づけ（鈴木委員）
  - ・日本独自の「もったいない」を实践する生き方について（内藤委員）
  - ・区役所の更なる無駄をなくす対策の検討（内藤委員）
  - ・中原区の影（自殺問題、いじめ問題、犯罪等）の部分の再確認と対策について（内藤委員）
  - ・全世代における仕事と生活の調和の推進についてできること（本目委員）
  - ・ユニバーサルデザイン（富岡委員）
  - ・就業者の育児休業（矢野委員）

## (3)子育て、教育など 人を育て心をはぐくむために

- 【子どもの健全育成（4委員提案）】
- ・自ら考え行動もでき、やさしい思いやりがある子どもを育てたい（大下委員）
  - ・小中高生の健やか育成関連（竹井委員）
  - ・地域の子どもの健全育成について（富岡委員）
  - ・子どもの健全育成（ほめることによる育成など）（芳賀委員）

- 【子育て支援（3委員提案）】
- ・子ども達がのびのび安心して遊べる場所づくり（大下委員）
  - ・子育て支援について（川崎市の待機児童率を踏まえた上で何が出来るのか） 就業支援も含む（本目委員）
  - ・認定こども園について（松原委員）

- 【学校との連携（1委員提案）】
- ・学校との連携交流、あいさつ運動について（富岡委員）

- 【子どもの安全（1委員提案）】
- ・携帯サイトの現状（被害）と対策について（松本委員）

## (7)地域住民組織活動、まちづくり活動など 市民自治を推進するために

- 【地域参加（1委員提案）】
- ・若い世代の地域活動参加について（本目委員）

- 【住民交流（1委員提案）】
- ・新住民との融合（鈴木委員）

- 【まちづくり（2委員提案）】
- ・古きを大切に、新しい事も受け入れるまちづくり（大下委員）
  - ・再開発地区の新住民とのまちづくり活動の自治を推進するために（村山委員）

(注1) 下線の項目は分野が重複するため再掲をしています。  
(注2) 斜体の項目は平成20年第1回区民会議の発言で追加されたものです。